

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	被服構成理論			単位数	2
担当教員	本校教員	実務経験のある教員			
授業の到達目標及びテーマ					
アパレル分野において業界が求める高度な知識・技術・技能を総合的に学び、専門性を備えた人材を育成する。					
授業の概要					
アパレル科で学習したことを応用し、適した素材選びや製造工程を踏まえ、服作りの理論と方法を学び研究する。					
授業計画					
商品企画作品					
企業コラボレーション作品					
自由課題作品					
定期試験 … 前期試験 後期試験					
テキスト					
『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『ジャケット・ベスト』『コート・ケープ』 （文化ファッション大系 文化服装学院編） プリント					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	被服構成実技			単位数	4
担当教員	本校教員	実務経験のある教員			
授業の到達目標及びテーマ					
アパレル分野において業界が求める高度な知識・技術・技能を総合的に学び、専門性を備えた人材を育成する。					
授業の概要					
アパレル科で学習したことを応用し、素材の特性や製造工程への理解を深め、作品製作に必要な技術を修得する。					
授業計画					
商品企画作品					
企業コラボレーション作品					
自由課題作品					
テキスト					
『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『ジャケット・ベスト』『コート・ケープ』 （文化ファッション大系 文化服装学院編） プリント					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、製作課題等により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	ファッションショー企画制作演習			単位数	4
担当教員	本校教員 舞台演出家 ※	実務経験のある教員	○	※演出家の先生からショーの演出や作品の魅せ方について直接指導を受ける。	
授業の到達目標及びテーマ					
創立記念ファッションショーの作品制作を行う。 テーマ決めから舞台演出、ヘアメイクなどあらゆる事柄を考え、一人1体個人作品を完成させる。					
授業の概要					
各自が選んだテーマに基づきコンセプトブックを作成し、デザイン考案、モデルに合わせたパターンメイキング、トワル組みを行った上で、ファッションショー作品を制作する。					
授業計画					
ファッションショープレゼンテーション ガイダンス コンセプトブックを作成 デザイン画 パターンメイキング・トワル組み 作品制作 仮縫い 演出打ち合わせ 衣装合わせ フィッティング練習 リハーサル 本番 表彰式					
テキスト					
『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『ジャケット・ベスト』『コート・ケープ』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、作品により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	パターンメイキング			単位数	2
担当教員	野々村 陽子	実務経験のある教員	○	アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
授業の到達目標及びテーマ					
基本原型からデザインパターンができる。					
授業の概要					
基本原型から各自でストレート原型に作成し、デザインものをパターンメイクする。					
授業計画					
タイト原型からストレート原型に ダーツ展開 ラグランブラウス ラグランスリーブブラウスを利用したデザインブラウス 定期試験 … 前期試験					
テキスト					
『パターンメイキングの原理』 大野順之助著					
学生に対する評価					
定期試験 40％ ノート提出 30％ 出席率 30％					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	ドレーピング			単位数	2
担当教員	野々村 陽子	実務経験のある教員	○	アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
授業の到達目標及びテーマ					
立体上で見る目を養い、立体的に形を分析する能力を養う。					
授業の概要					
人台にシーチングを当て、デザイン画のシルエットを表現して型紙にする。					
授業計画					
デザインブラウス フレンチスリーブ ペプラム接ぎ ニット素材 脇接ぎなしワンピース 定期試験 … 前期試験					
テキスト					
『立体裁断 基本理論から応用』 小山千暁著					
学生に対する評価					
各アイテムの完成度 30% 定期試験 70%					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	ファッションデザイン画			単位数	4
担当教員	中島 奈緒子	実務経験のある教員			
授業の到達目標及びテーマ					
パターンと縫製指示を念頭に置き、デザイン画の技術を伸ばし想像力や表現力を養う。					
授業の概要					
就職活動、コンテストに対応したデザイン画の描法を学ぶ。 実務を踏まえての実践的なデザイン提案をする。					
授業計画					
コンテスト応募作品 早描きの練習 トレンドと素材の描法 ハンガーイラスト 写真スケッチ 定期試験 … 前期試験 後期試験					
テキスト					
『ファッションドローイングテクニック』（織研新聞社）					
学生に対する評価					
試験の結果 30% 提出物 40% 授業態度・取組意欲 30%					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	コンピューターグラフィックス			単位数	4
担当教員	本校教員 ものづくりマイスター※	実務経験のある教員	○	※ネットショップ製作と運営など基礎的な作業を学生に実技指導する。	
授業の到達目標及びテーマ					
Adobe Illustrator・Photoshop を使用して、即戦力としてアパレル業界で活躍できるよう実践的な応用力を高める。					
授業の概要					
Adobe Illustrator・Photoshop を使用して、就職活動ポートフォリオや、商品企画の企画書を作成します。 またネットショップの基礎からアカウント作成、ショップ開設を行う。					
授業計画					
企画 SHOP ブランドロゴ制作 ブランドイメージマップ制作 ハンガーイラスト作成 LOOKBOOK 制作 商品タグ作成 プレゼンテーション資料作成 EC サイト立ち上げ・ショップ開設 就職活動ポートフォリオ					
テキスト					
プリント					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、提出物等により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	アパレルCAD／CLO			単位数	2
担当教員	山田 秀子	実務経験のある教員	○	アパレル企業のCADオペレーター勤務の経験からCADシステムの操作法を教授する。	
授業の到達目標及びテーマ					
入力作業からパターンメイキング、パターン展開を中心に、グレーディング、マーキングの基本的操作を修得。					
授業の概要					
ブラウス、スカートのパターン制作の実践。 CLO Enterprise を操作し、3D 着装シミュレーション。					
授業計画					
アパレル CAD ・説明 デモ ブラウス ・パターンメイキング ・縫製図リスト ・ブラウス展開 ・グレーディング CLO Enterprise ・説明 デモ ・CAD から CLO					
テキスト					
学校独自教材					
学生に対する評価					
理解度 70% 授業態度・取組意欲 30%					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	産業デザイン			単位数	4
担当教員	野田 梓織	実務経験のある教員	○	アパレル会社の MD を経験して培った知識を教授する。	
授業の到達目標及びテーマ					
ファッションビジネスを新しい切り口で提案、立案。ポートフォリオ制作。					
授業の概要					
次世代型、企画提案をする。新チャネルへの挑戦。					
授業計画					
・マーケットリサーチ マーケット分析とデザイン展開 ・ショップデザインと運営 ・ネットビジネスの拡大、調査 ・ポートフォリオ作成					
テキスト					
プリント					
学生に対する評価					
内容構成、独自性、表現の明瞭正確さ等により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	商品企画・生産管理論			単位数	4
担当教員	本校教員	実務経験のある教員			
授業の到達目標及びテーマ					
市場導入可能な業態開発を進めるべく、コンセプトやマーチャンダイジングプランをビジュアル化した企画書作成を経て、売り場環境や販売システムに至るまでのプレゼンテーションを実施します。					
授業の概要					
グループごとにブランドコンセプトを考え、企画から商品製作、販促、販売、売り上げ集計までの一連の流れを修得する。またフロアショーの構成から運営までを実践的に学ぶ。					
授業計画					
企画 SHOP ブランド分析・ブランド企画 デザイン出し・デザイン修正 トワルチェック 商品カタログ制作 商品撮影 LOOKBOOK 作成 フロアショー構成・運営 ショップ運営・売上管理 プレゼンテーション					
テキスト					
『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『ジャケット・ベスト』『コート・ケープ』 （文化ファッション大系 文化服装学院編） プリント					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、提出物、プレゼンテーション等により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	ファッションビジネス			単位数	4
担当教員	野田 梓織	実務経験のある教員	○	アパレル会社の MD を経験して培った知識を教授する。	
授業の到達目標及びテーマ					
アパレル業界、繊維業界の現状の理解と開発分野の拡大調査を目標。 ファッションデザインの根幹を成すコンセプトと創作の根源の研究。					
授業の概要					
アパレル業界の実態を掴みとれる行動。市場の動向を見極め、いまの時代に求められる創造力と発信力を身につける。					
授業計画					
① 最新情報から国内外のアパレル、繊維業界の現在を修得 ② ワールドコレクション（パリ・ミラノ・ロンドン・ニューヨーク）トレンド分析 ③ 国内アパレル市場の動向の調査、分析から新しいデザインの創作（演習） ④ アパレルテキスタイルの動向の調査 ⑤ アパレルブランドの創出に向け、独自性のブランド提案をする計画書作成					
テキスト					
制作資料の配布 アパレル、繊維テキスタイルトレンドと業界の資料					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、提出物等により総合的に評価する。					

学科名	デザインマスター科	分類	必修	科目区分	演習
科 目	マーケットリサーチ			単位数	4
担当教員	野田 梓織	実務経験のある教員	○	アパレル会社の MD を経験して培った知識を教授する。	
授業の到達目標及びテーマ					
アパレル企業におけるマーケットリサーチの基礎から実践までを学ぶ。ファッション業界の特性を理解し、売れる商品・ブランドをつくるための思考力と実践力を養う。					
授業の概要					
アパレル業界が求める企業人としての必要な知識である消費者の行動やニーズ、市場のトレンドなどをリサーチを通し理解する。					
授業計画					
競合分析・ブランドポジショニング 2026 S/S A/W店頭観察・SNS リサーチ					
テキスト					
制作資料の配布					
学生に対する評価					
出席率、授業態度、提出物等により総合的に評価する。					